

会 議 録

会 議 名	第 2 2 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 0 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 5 年 5 月 7 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～正午		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	大嶋郁子委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、本多証明委員、前川正治委員、森廣美委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、千賀義幸、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会の報告 (4月26日開催)</p> <p>2 市民講座の企画会議結果について</p> <p>3 各講座の報告と計画 〔計画〕第30回貫井南センターまつり、高齢者学級「けやき学級」、成人学校「フォークサウンド弾き語り入門講座」、成人学校「江戸野菜に親しもう」</p> <p>4 その他 企画実行委員連絡会について</p> <p>次回の日程 平成 2 5 年 6 月 4 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 学習室 C</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会の報告（開催日 4月26日）

（1）報告事項

ア 職員の人事異動について

退職者（3月31日付け3人）に代わって、4月1日付けで次の3人が新たに着任。大野耕司主査（本町分館）、千賀義幸主事（貫井南分館）、藤原弘道主事（緑分館）。また、松下剛副主査が昇任昇格し、東分館から本館へ、渡辺太幹主事が本館から東分館へ内部異動を行った。

イ 三者合同会議小委員会について

（仮称）小金井市生涯学習支援センターの要望書（案）の検討を行った。また、どのようにを創るかは、市民参加とし検討委員会等の設置を行政に求めていく。小委員会の表題について、「センター実現へ向けて」をセンター機能の強化に向けてに変更する。

ウ 平成25年度予算について

昨年度と大きく違う点は、宝くじ助成金からの約240万円の備品購入費と約7億円の（仮称）貫井北町地域センター工事費が計上されたことと、昨年度までであった多摩・島しょの予算は終了した。

エ 平成25年度公民館事業の計画について

男女共同参画講座が今年度から、市民がつくる自主講座の方式となったことが大きく変わった点となる。公民館講座の報告については、東分館の子ども囲碁教室は幅広い異世代交流が行われていてとても良いとの意見があった。

オ 第32期公民館運営審議会改選予定について

第31期の任期は9月8日となる。団体推薦は5月20日で締め切り、5月末までには決定する予定。3人の一般公募は市報6月1日号で掲載予定1次、2次選考を経て8月の教育委員会で同意を得た後に、9月に委嘱となる予定。

（2）協議事項

ア 科学の祭典担当選出について

山田委員の再選となった。内容については5月に大枠を決定する。

（3）審議事項

ア 公民館事業の計画について

公民館貫井南分館からは、「第30回貫井南センターまつり」、成人学校「フォークサウンド弾き語り入門講座」を提出、質疑なし。

イ 諮問事項について

今回の会議では大枠を審議し、5月に原案を示す。7月には委員の承認を得る予定。答申の形は、公民館を運営する条件をクリアできるようなもので、経費削減を前提としない、概括的な表現で基本的な考え方を示すものとする方向性で検討する。また、他館と整合性から企画実行委員の配置を含めた運営を検討する。

次回の日程 5月23日（木）午前9時30分～ 第二庁舎801会議室

2 市民講座の企画会議結果について

4月30日（火）午後2時から事務室内で担当企画実行委員（森、大嶋）2人と担当職員（永嶋、松本）で企画案の打合せを行った結果、森委員の仮題「旅を楽しむ」に決定した。講座の目的は、ツアーやパック旅行ではない、自分だけのオリジナル旅行を楽しむノウハウを学習する。日程は、9月6日、13日、20日（全3回）のいずれも金曜日午前10時から正午。講師は貫井南町在住のきしゃ旅フォトライターの方に内諾を得ている。6月中に講師から具体的な内容の提示を受ける。市報8月15日号掲載予定。

3 各講座の報告と計画

【計 画】

○第30回貫井南センターまつり

公民館の特別イベントの申込状況と設営等のタイムスケジュール表で作業の確認を行った。その中で、学習室A Bのパネル設置については、設置から撤去、また設置と手間を要する作業となることへの確認を行った。

○高齢者学級「けやき学級」

過日、応募多数のための抽選を行い、既に当落のはがきを郵送した。班編成も終了し、5月15日（水）には、開講式を迎える予定。受講生の構成は、男性12人、女性28人、平均年齢73.74歳、今回の新人は11人となった。5月8日（水）はサントリー蒸留水白州工場への実踏となる。

○成人学校「フォークサウンド弾き語り入門講座」

既に申込を開始しているが、現時点で11人の応募があり、15歳（高校生）から69歳と幅広くなっている。平均年齢は女性の方が低い結果となっている。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

4月8日（月）午前10時からに東京学芸大学環境実践棟で開講式を行い、順調に進んでいる。但し、今後の課題として講師の現状とこれからの体制づくりについての共通認識を行った。

4 その他

○本日、午後2時から緑分館で企画実行委員連絡会が行われる。

次回の日程 6月4日（火）午前9時30分～ 学習室C